

団地で事件あいつく

—名古屋・埼玉—

8月11日、名古屋市緑区鳴子団地の銀行員宅に刃物を持った若い男が侵入、赤ちゃんを人質にして5,000万円を要求するという事件が発生。犯人は警官のピストルで撃ち倒され現行犯で逮捕されました。しかしこの事件で警官一人が同僚のタマに当って殉職。

つづいて14日には埼玉県上尾市の団地で留守番をしていた主婦が殺されました。郊外人口の増加とともに続発する団地の犯罪。一度はいったら密室ともいえる。団地の部屋だけに「団地の防犯」という点について各自が再認識しなければならないのです。

16PF

ただいま島は満員です

—式根島—

国立公園の一部、伊豆七島の式根島が東京にある自然の楽園として脚光をあびています。面積3.8平方キロ、人口800人足らずというこの小さな島に、一日1000人を越す都会の若者たちが押しよせ大わらわの島民を尻目に美しい景色の中でのキャンプを愉しんでいます。

そこへ伊豆七島視察中の美濃部都知事が来島。都民のいこいの場としての発展を望み、その対策について島民と熱心な話し合いをしていきました。

166F

今週の焦点

8月15日の周辺

—東京—

8月15日——22回目を迎えた終戦記念日です。日本武道館では政府主催の「全国戦没者追悼式」が天皇、皇后両陛下をお迎えして行なわれました。戦後22年、未だに生死のはっきりしない肉親を捜し求める人、一通の死亡公報を手にする人、戦争の傷跡が消えた訳ではありません。だが22年の歳月は戦争を知らない若者を沢山作り出しました。

「ベトナム戦争反対!!」彼らにはかつての暗いイメージはどこにもありません。

265F